

⑨日本国特許庁
公開特許公報

⑩特許出願公開 -
昭53-71379

⑪Int. Cl.² 識別記号 ⑫日本分類 庁内整理番号 ⑬公開 昭和53年(1978)6月24日
B 25 C 5/00 73 C 11 7108-39
B 26 F 1/32 74 C 211 6763-33
発明の数 1
審査請求 未請求

(全 5 頁)

⑭複数パンチホッチキス

⑯発明者 三橋良夫
横浜市旭区東希望が丘79番地
⑰出願人 三橋良夫
横浜市旭区東希望が丘79番地

⑱特 願 昭51-146716
⑲出 願 昭51(1976)12月7日

明 細 書

1、発明の名称

複数パンチホッチキス

2、特許請求の範囲

① 内部に紙屑受けを設けた台盤の上面に、先端部に緩針の曲台と中間部にパンチ孔を設けた複数のベースを並設し、その上方に、掛合部を形成すると共に中間部に前記パンチ孔に嵌入するパンチ棒を設けた複数のフレームと更にその上方に、前部に押刃を形成した複数のハンドルパネを固着したハンドルとを、後部において軸により回動自在に枢着し、フレームとハンドル間に、両端部に複数の掛止部を形成し、中間部に指掛け部を設けた掛止体を作動可能に装着し、掛止体を開放した状態においてハンドルを押圧することにより複数の紙綴りを行い、掛止体を作動することにより、複数の穿孔のみを行うようにしたことを特徴とする複数パンチホッチキス。

② 両端に掛止部を形成し中間部に指掛け部を

設けた掛止体を、ハンドルに摺動自在に取り付けて成る、特許請求の範囲第1項記載の複数パンチホッチキス。

③ ハンドルの前面に、両端に逆U字状の掛止部を形成し中間部前面に指掛け部を設けた掛止体を摺動可能に取り付けて成る、特許請求の範囲第1項記載の複数パンチホッチキス。

④ ラックを刻設した複数の板状掛止部とピニオンを啮合させて構成した掛止体を、ハンドル前面に指掛け部により摺動自在に取り付けて成る、特許請求の範囲第1項記載の複数パンチホッチキス。

⑤ フレームとハンドル間に、両端に複数の掛止部を形成し中間部に指掛け部を設けた掛止体を摺動自在に装着して成る、特許請求の範囲第1項記載の複数パンチホッチキス。

3、発明の詳細な説明

本発明は極めて簡単な構成により、ワンタッチの操作で複数の紙綴りと孔あけが、それぞれ別個に行えるようにした複数パンチホッチキスに関する

るものである。

従来この種の目的のために、既存のホッチキスとパンチを、交互に配列したり、或いは従来の2穴パンチに、1個または数個のホッチキスを併設し、それぞれのパンチ棒及びホッチキスに圧下媒体を作動させて、紙綴りと穿孔を行うようにしたものがあるが、これらはいずれも操作が面倒で確実性を欠き、また構造が複雑で破損しやすいえ製造組立てが面倒なため、価格が高くなる等の欠点があつた。

本発明は、従来のこのような欠点を取り除き、極めて簡単な構成により、複数の紙綴りと穿孔をそれぞれ別個に確実に行えろと共に、紙綴りと穿孔の切替え操作や、綴針の補給がワンタッチの操作で行えるようにした、複数パンチホッチキスを提供することを目的とするものである。

以下図面に基き、本発明の構成並びに作用効果等について説明すると、第1図乃至第4図における第1実施例において、内部に紙屑受け1を設けた台盤2の上面に、前端部に曲台3を設け、中

3

掛止体19を、指掛け部21により、ハンドル17の凹陥部24内の摺動溝25に摺動可能に取り付け、掛止体19を、第3図の点線で示した左方に移動すると、係合孔26に嵌入されていた突起23が、係合孔26に移り、これにより掛止部20も点線位置に移動するため、掛止部20がフレーム14とハンドル17を掛止して、ハンドル17を押圧しても綴針12が押し出されないようになる。

なお図において27は板パネ、28は針押具13の案内溝、29は針押具13を前後摺動する引張りコイルパネで、一端を針押具13の係止突子30に係止し、中間部を折返して他端を針カバー31前端の係止突片32に係止する。

本発明は上記のように構成したものであるからホッチキスとして紙綴り作業を行う場合は、第2図に示すように、掛止体19が図において右方に寄せてある開放状態でハンドル17を押下されれば、複数の紙綴りができる。

またパンチとして孔あけを行う場合は、第3図

特開昭53-71379(2)

間部にパンチ孔台4、及びパンチ孔5並びに用紙の差込口6を設けた複数のベース7を装着し、その上方に、前端部に掛合部8と綴針打出し孔9を設け、中間部にパンチ棒10を固設し、後部に耳片部11を形成すると共に、内部に綴針12を押進する針押具13を内装した複数のフレーム14を装着し、更にその上方に、前部に押刃15を形成した複数のハンドルパネ16を固着したハンドル17を、ベース7、フレーム14と共に、それぞれの後部において、前記パンチ孔5上面の後方延長面と、フレーム14の下面の後方延長面の交線位置において軸18により枢着する。

次に、穿孔作業の際に綴針12が押し出されないようにするため、フレーム14とハンドル17を相対位置に掛止するため、両者間に掛止体19を着装する。該掛止体19は、第4図に示すごとく両端に、フレーム14の掛合部8と掛合する掛止部20を形成し、中間部上面に指掛け部21を設けると共に、後部に板パネ状の弾片22及び突起23を形成して成るもので、第3図示のように

4

に示すごとく、掛止体19の指掛け部21に指先を当てて、掛止体19を図において左方の点線位置に移動した後ハンドル17を押下されると、掛止体19の掛止部20が、フレーム14の掛合部8につき当つて掛合するため、ハンドル17とフレーム14が掛止されたまま、軸18を支点としてフレーム14が降下され、綴針12が綴針打出し孔9より押し出されることなく、フレーム14の下面に固着されたパンチ棒10が、ベース7に設けられたパンチ孔5に垂直に嵌入されるため用紙の差込口6内に挿入されているカード(図示なし)に複数の孔あけをすることができる。

孔あけ作業終了後、ハンドル17の押圧を解けば、板パネ27の弾力により、フレーム14及びハンドル17が上方へ回動するに伴つて、パンチ棒10も上昇するため、カードは差込口6から容易に取り出すことができる。

次に第5図乃至第7図の第2実施例においては掛止体19とフレーム14の掛合部8より成る掛止装置以外は、第1実施例のものとほぼ同様であ

つて、即ち第7図に示すように掛止体19の両端部に逆U字状の掛止部20を形成し、中間部に指掛け部21を設け、この指掛け部21をハンドル17の前面に形成した凹陥部24の摺動溝25に、左右方向に摺動可能に取付け、第5図示のように、指掛け部21が摺動溝25の右方に位置しているとき、ハンドル17を押圧すると掛止部20がフレーム14の掛合部8と掛合することなく、ハンドル17が降下して複数の紙綴りを行い、またパンチとして孔あけを行う場合は、指掛け部21により掛止体19を左方に移動させた後、ハンドル17を押下すれば、掛止体19の掛止部20がフレーム14の掛合部8につき当つて掛合するため、第1実施例の説明と同様にカードに複数の孔あけすることができるものである。

次に第8図及び第9図に示す第3実施例は、掛止体19の構成を変えたもので即ち貫孔33内にラック34を形成した複数の板状掛止部20とビニオン35により掛止体19を構成したもので、他は第2実施例のものとほぼ同様であるが、掛止

7

ラック34、ビニオン35、ラック34aを介して掛止部20aが右方矢印の点線位置に移動する。これによりハンドル17を押圧すると、掛止部20及び20aがフレーム14の掛合部8に掛合するため、ハンドル17とフレーム14が掛止されたままフレーム14が降下して、差込口6内に挿入されているカードに複数の穿孔をすることができるものである。

次に第10図乃至第12図の第4実施例は、掛止体19を第12図に示すように極めて簡単な構造にしたもので、両端の掛止部20の上方に透孔37を穿設し、該透孔37を第2図に示すハンドルバネ16の前端部に形成した押刃15の中央部の打ち抜き片を利用して設けた止バネ38に嵌挿して、掛止体19の下方が、前後に揺動できるようにハンドル17に装着したものである。

このため、第11図のように掛止体19の掛止部20の下方が、実線で示した右方に位置しているとき、ハンドル17を押下げることに伴って複数の紙綴りを行うことができ、またパンチ孔を穿

部20が左右両方向に移動するようにしたため、全体の形状は第2実施例のものより、横巾を狭くすることができる。

掛止体19は第9図に示すように板状の掛止部20及び20aに、それぞれ貫孔33及び33aを設け、この上下にラック34及び34aを刻設し、両ラックをビニオン35に噛合せた後、ビニオン35を第8図に示すようにハンドル17の、前部裏側に設けた軸36に嵌挿し、更に指掛け部21によりハンドル前部に摺動自在に取り付けたものである。

このため使用に当つては、第8図の指掛け部21が摺動溝25の右方に位置する状態にあるとき、ハンドル17を押圧すると、掛止部20及び20aはフレーム14の係合部8と係合することなく、ハンドル17が降下して複数の紙綴りを行うことができる。

またパンチとして孔あけを行う場合は、指掛け部21に指先を当てて左方に摺動すると、掛止部20が左方矢印の点線位置に移動するに伴つて、

8

孔をするときは、第10図に示すように、ハンドル17前面の窓孔39より一部露出している指掛け部21を指先で後方に押圧して、掛止部20を第11図示の点線位置に移動させてハンドル17を押圧すると、掛止部20がフレーム14の掛合部8に掛合するため、ハンドル17とフレーム14が掛止されたまま、フレーム14が降下して、カードに複数の穿孔を行うことができる。

なお前記各実施例において、掛止部20と指掛け部21よりなる掛止体19と、フレーム14の掛合部8より成る掛止装置は、必ずしもこのような構造に限定されるべきものでなく、複数のフレームと、その上方に装置されたハンドルとを、掛止及び解除するものであれば、どのような構造のものでも差支えない。

本発明は以上のように掛止体を作動するだけで、複数の紙綴りと孔あけがそれぞれ行えるので事務能率の向上に役立つのみならず、ホッチキスとパンチ器を別個に備える必要がないので収納に無駄な場所をとらないという経費の節約となり、また綴

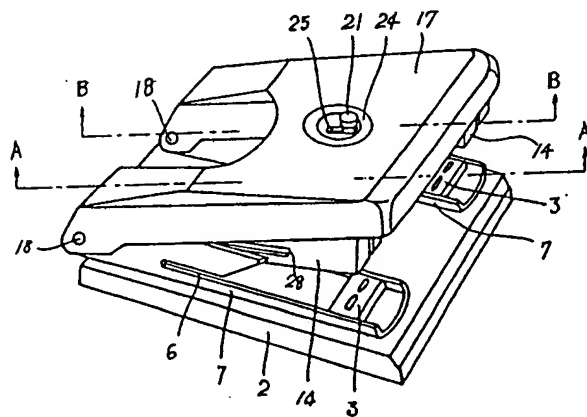
9

針の補給には、ハンドルを開閉することにより複数の針押具が同時に前後摺動するため、ワンタッチの操作により紙針の補給が可能であり、更に用紙の差込口が設けられているため用紙の挿入取り出しが便利であり、しかも構造が簡単のため部品及び材料費も少なく、このため製作組立てが容易で安価に提供できる等、極めて顕著な利点と効果を有するものである。

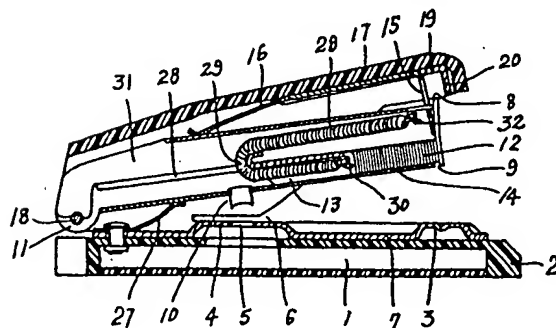
4、図面の簡単な説明

第1図は本発明の複数パンチホッチキスにおける不使用状態の斜視図、第2図は第1図のA-A線断面図、第3図は同B-B線断面図、第4図は同掛止体の斜視図、第5図は本発明の第2実施例を示す一部切欠き正面図、第6図は同第5図のO-O線断面図、第7図は同掛止体の斜視図、第8図は第3実施例を示す一部切欠き正面図、第9図は同掛止体の分解斜視図、第10図は第4実施例を示す一部切欠き正面図、第11図は同第10図のD-D線断面図、第12図は同掛止体の斜視図である。

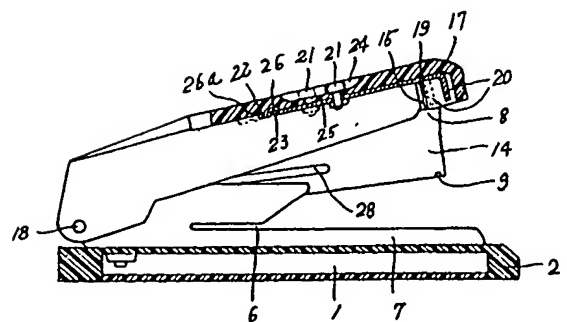
第1図



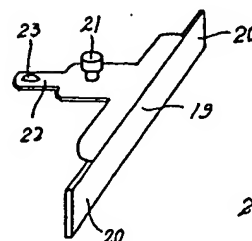
第2図



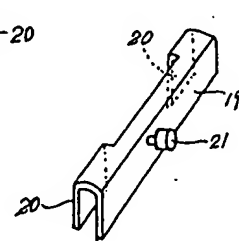
第3図



第4図



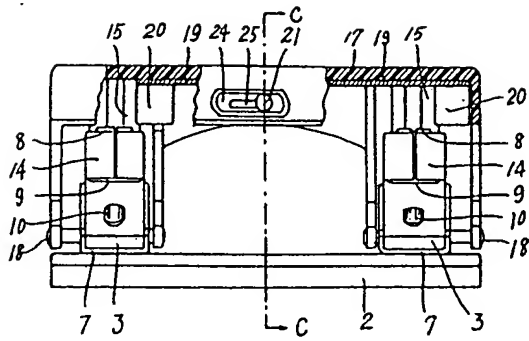
第7図



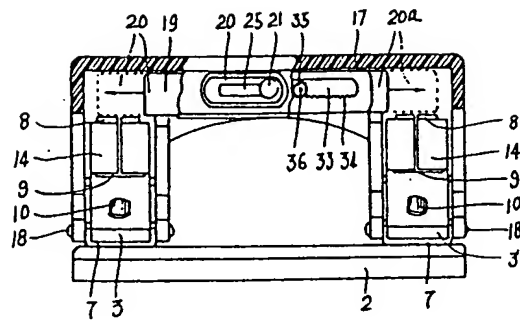
- 特開昭53-71379(4)
- 2...台板、5...パンチ孔、6...差込口、
7...ベース、8...掛合部、10...パンチ端、
13...針押具、14...フレーム、15...押刃、
16...ハンドルバネ、17...ハンドル、18...
軸、19...掛止体、20...掛止部、21...
指掛け部、24...凹陥部、25...摺動溝、27...
板バネ、28...案内溝、29...引張りコイルバネ、31...針カバー。

特許出願人 三橋良夫

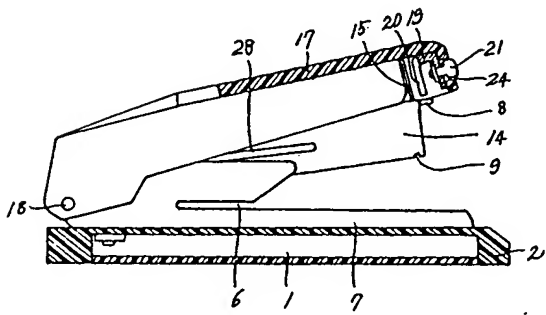
第 5 図



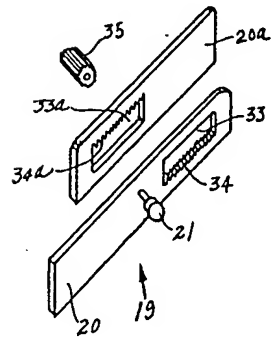
第 8 図



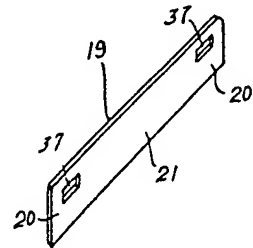
第 6 図



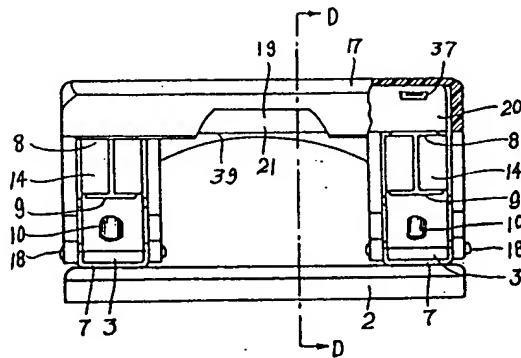
第 9 図



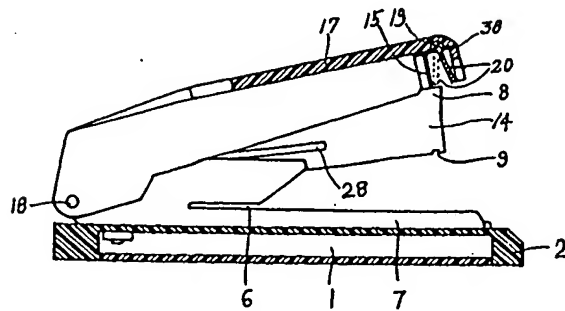
第 12 図



第 10 図



第 11 図



**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☒ **BLACK BORDERS**
- ☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☐ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☐ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☐ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☐ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☐ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER:** _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.